

平成 28 年度「第 1 回ケアラーズ交流会」開催報告

【日時】平成 28 年 7 月 22 日（金） 14：00～16：00

【場所】集い場 木かげ（住吉商店街）

【参加人数】ケアラー 11 名（男性 3 名、女性 8 名）

ケアラーサポーター 1 名

西浦上・三川地域包括支援センター 塩塚 博史 氏

緑が丘地域包括支援センター 深堀 優 氏

江平・山里地域包括支援センター 榊 寿恵 氏

岩屋地域包括支援センター アンダソン 幸子 氏

長崎記念病院居宅介護支援事業所 松尾 智香子 氏

小江原・式見地域包括支援センター 増山 和隆 氏

職員 2 名 保健学科 井口 茂 教授（介護コーディネーター）

ダイバーシティ推進センター 内野介護コンシェルジュ

平成 28 年度第 1 回「ケアラーズ交流会」を上記のとおり開催いたしました。

今回は、男女 11 名のケアラーが参加されました。また、ケアラーサポーター 1 名と専門家として、多くの地域包括支援センターの方も参加くださいました。

今年度は、人の流れが多い住吉商店街地区で地域の人が気軽に集える場（地域の縁側）作りに取り組んでおられる「集い場 木かげ」を会場として開催します。

第 1 回は本学保健学科の井口教授より、要介護者の状況、介護している方の状況、大学教職員の介護の実態についてお話いただき、介護者は「一人で抱え込まないことがとても重要である」と締めくくられました。その後、参加者全員が一言ずつ自己紹介をし、自由に話をしたり、相談するような内容で進めました。

ケアラーのみなさんがそれぞれの思いや意見を口に出すことができ、また地域包括支援センター職員から、専門的な意見をいただくことができ、有意義な時間となりました。アンケートでは、「個人的にお話を聞いていただきよかった」「同じ認知症の夫を介護している方と知り合えてとてもよかった」「地域の方々に周知したい」「情報交換ができてよかった」「ほかの地域へも広めていただきたい」等のコメントがありました。今回ご協力いただきました地域包括支援センターのみなさま、ご協力ありがとうございました。

長崎大学ダイバーシティ推進センターは、今年度 2 か月に 1 回のペースでケアラーズ交流会の開催を計画しています。介護者が孤立することなく、介護者とともに社会参加できるよう、また介護を 1 人で抱え込まないように、介護者が持つお互いの悩みや解決策の情報交換の場を作り、地域のケアラーの孤立を防ぎ精神的な支えとなるコミュニティの形成ができるよう、地域のみなさまのお力をお借りしながら取り組んでまいります。

